

平成28年度

聖ドミニコ学園中学校入学考査（第1回）

社 会

◎次の注意事項を読んで下さい。

- 1 試験開始のチャイムが鳴るまで開いてはいけません。
- 2 問題は全部で7ページあります。
- 3 解答用紙は問題用紙にはさんであります。
- 4 解答用紙に受験番号、氏名を書いてください。
- 5 答えはすべて解答用紙に書いてください。

1 次の年表について、文中の空欄（ a ）～（ e ）に正しい語句を入れなさい。また下の問いに答えなさい。

| | |
|------------|---|
| 4～5 世紀 | ①ヤマト政権の国土統一がすすむ |
| 604 年 | （ a ）が②十七条憲法を制定する |
| 607 年 | （ b ）を隋につかわす |
| 701 年 | 大宝律令が完成し、③律令国家が形成される |
| I 894 年 | 菅原道真の意見により（ c ）が中止される。 |
| 1167 年 | ④平清盛が太政大臣になる |
| 1192 年 | 源頼朝が征夷大將軍となり正式に⑤鎌倉幕府を開く |
| II ⑥1338 年 | （ d ）が征夷大將軍となり室町幕府を開く |
| 1467 年 | 応仁・文明の乱がおこる |
| III 1582 年 | ⑦豊臣秀吉が検地を開始する |
| 1603 年 | ⑧徳川家康が征夷大將軍となる |
| 1635 年 | 3 代將軍徳川家光が、大名の経済力を弱めるため、 （ e ）を制度化する |

問 1 下線部①の頃に、渡来人によって伝えられたものとして、正しいものを次の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 漢字 イ. 古墳 ウ. 農耕 エ. 埴輪

問 2 下線部②の制定の目的を 1 行以内で答えなさい。

問 3 下線部③に関する説明として、正しいものを次の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 租は都での 10 日間の労役のかわりに、布をおさめた。
イ. 調は地方の特産物を中央におさめた。
ウ. 庸は与えられた口分田から、収穫の 3 %の稲をおさめた。
エ. 1 年間都を警備する防人が置かれた。

問4 下線部④が進めた^{にっそう}日宋貿易の輸入品のうち、誤っているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

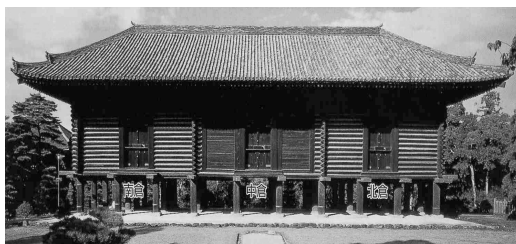
- ア. 宋銭^{そうせん} イ. 絹織物^{きぬおりもの} ウ. 陶磁器^{とうじき} エ. 砂金^{さきん}

問5 下線部⑤に関連して、鎌倉文化として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

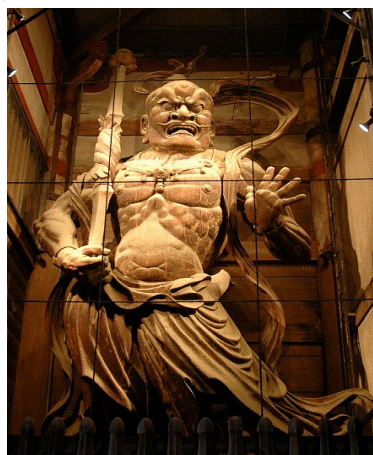
ア.



イ.



ウ.



エ.



問6 下線部⑥の30年後に、中国で成立した王朝は何王朝かを答えなさい。

問7 下線部⑦の事業として、正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 長篠の戦いで、武田氏を破る^{ながしの} イ. 楽市・楽座をおこなう
ウ. 比叡山延暦寺を焼き討ちにする^{ひえいざんえんりやくじ} エ. 北条氏を破る^う

問8 下線部⑧に関連して、江戸時代、関ヶ原の戦い以後に徳川氏に従った大名を何と言ったか答えなさい。

問9 I～IIの間におこった下記の出来事（X～Z）の順番として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- X ^{しっけん} 執権政治が確立する Y 藤原氏が^{ぜんせい}全盛をきわめる
Z ^{ほうげん} 保元の乱・^{へいじ}平治の乱がおこる

- ア. X → Y → Z イ. Y → Z → X
ウ. Z → X → Y エ. Z → Y → X

問10 II～IIIの間におこった出来事の説明として誤っているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. イエズス会^{せんきょうし}の宣教師フランシスコ＝ザビエルが鹿児島に来日し、キリスト教を日本に伝えた。
イ. 倭寇対策に苦しんだ明は、日本にその^{とりしま}取締りを求めてきた。これをきっかけに^{ちょうこう}明に朝貢して日明貿易をはじめた。
ウ. ポルトガル人が^{たねがしま}種子島に流れ着き、^{てっぽう}鉄砲とその使用法、続いて製造法が日本に伝えられた。
エ. 元軍が^{はかたわん}博多湾に上陸し、^{かき}集団戦法や火器に苦しめられたが、幕府軍は元軍を^{てつたい}撤退させた。

2 次の問いに答えなさい。

問1 日本周辺の海流に関する以下の文章の中から、正しいものを1つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 対馬海流は寒流である。
イ. 千島海流は親潮ともよばれる。
ウ. 日本海流は日本海側を流れる。
エ. リマン海流は北海道から太平洋側を南下する。

- 問2 日本の地形の特色に関する以下の文章の中から、正しいものを1つ選んで記号で答えなさい。
- ア. 日本の国土の約4分の3は山地である。
 - イ. 日本でもっとも広い平野は、十勝平野である。
 - ウ. 日本の川は短いものが多いが、流れはゆるやかである。
 - エ. 日本は周囲を太平洋、オホーツク海、日本海、南シナ海に囲まれた島国である。
- 問3 中央高地の気候の特色として適切なものを、以下の文章の中から1つ選んで記号で答えなさい。
- ア. 一年を通じて気温が低く、台風の影響が少ない。
 - イ. 季節風の影響で、夏の降水量が多い。
 - ウ. 一年を通して小雨で、夏と冬の気温の差が大きい。
 - エ. 一年中あたたかく、降水量が多い。
- 問4 日本の農業の特色に関する以下の文章の中から、誤っているものを1つ選んで記号で答えなさい。
- ア. 日本の穀倉と呼ばれる代表的な米の産地は、東北地方と北陸地方である。
 - イ. 群馬県や長野県では、夏でも涼しい気候を利用してキャベツやレタスなどをつくる高冷地農業がおこなわれている。
 - ウ. 宮崎県や高知県では促成栽培により、ピーマンなどを育てている。
 - エ. 高齢化は進んでいるが、農業に従事する人の数は減っていない。
- 問5 日本の工業に関する以下の文章の中から、誤っているものを1つ選んで記号で答えなさい。
- ア. 日本で工業生産額が一番多いのは中京工業地帯である。
 - イ. 阪神工業地帯は他と比べて、印刷業の生産割合が特に高い。
 - ウ. 九州地方はIC(集積回路)産業が発達したことから、シリコンアイランドとよばれる。
 - エ. 工業生産額は、京浜工業地帯よりも関東内陸工業地域のほうが高い。

3 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

日本は周囲を①海に囲まれた島国で、ユーラシア大陸の東側に弓状に連なる日本列島は、②4つの大きな島をはじめとする約 7,000 の島々から成り立っている。世界には約 195 の国があるが、その中で日本は 60 番目に面積の広い国であり、④北方領土を含んだ日本の面積は約 () 万km²である。

問1 下線部①について、そのため漁業がさかんであるが、現在最も水揚げ量が多い漁業の種類を、以下から1つ選んで記号で答えなさい。

- ア. えんようぎょぎょう 遠洋漁業 イ. おきあいぎょぎょう 沖合漁業 ウ. えんがんぎょぎょう 沿岸漁業 エ. さいばいぎょぎょう 栽培漁業

問2 下線部②について、日本列島で最大の島を答えなさい。

問3 下線部③について、日本の最東端の島を以下から1つ選んで記号で答えなさい。

- ア. たけしま 竹島 イ. おきのとりしま 沖ノ島 ウ. よなぐにじま 与那国島 エ. みなみとりしま 南鳥島

問4 下線部④について、北方領土に含まれないものを以下から1つ選んで記号で答えなさい。

- ア. えとろふとう 択捉島 イ. くなしりとう 国後島 ウ. りしりとう 利尻島 エ. はぼまいぐんとう 歯舞群島

問5 文中の () に入る数字を以下から1つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 18 イ. 28 ウ. 38 エ. 48

4 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

今年の8月、第二次世界大戦が終わって〔1〕周年を迎え、日本の〔2〕首相は①終戦記念日の前日に戦後〔1〕年の首相談話を発表しました。日本はこの戦争において、多くの人命や建物など、ひじょうに多くのものを失いました。しかし、一方で日本がアジア諸国をはじめ、多くの国を侵略し、植民地支配を行ったことも忘れてはなりません。このことへの反省として、国民から選ばれた②国会議員の審議をへて、③日本国憲法は制定されました。憲法とは、みなさんが④人として自分らしく生きる権利を認めて、⑤どんな国を目指していくのかという原則が書かれた、各国におけるもっとも⑥大切なルールなのです。

問1 文章中の〔1〕にあてはまる数字を答えなさい。

問2 文章中の〔2〕にあてはまる人物をフルネームで答えなさい。

問3 下線部①について、終戦記念日を次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 8月6日 イ. 8月8日 ウ. 8月9日 エ. 8月15日

問4 下線部②について、国会を説明した文章として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 参議院の任期は6年で、解散があるため、衆議院よりも権限が与えられている。
イ. 衆議院では慎重な審議を行う目的もあるため、被選挙権は30歳以上である。
ウ. 内閣総理大臣は、かならず国会議員の中から選ばれることになっている。
エ. すべての裁判所の裁判官を任命することができる

問5 下線部③について、日本国憲法では、国民の三大義務として、子どもに教育を受けさせる義務や勤労の義務を定めている。残り1つの義務を答えなさい。

問6 下線部④について、憲法第25条で規定されている権利を漢字3字で答えなさい。

問7 下線部⑤について、日本国憲法における三つの基本原理(原則)をすべて答えなさい。

問 8 下線部⑥について、最高裁判所がもっている、国会で定められた法律が憲法に反していないか^{しんさ}審査する権限を答えなさい。

